

# ひとりで 生ききるための 助け合いと社会保障

国が作ったシステムに  
振りまわされるのは、  
まっぴらごめん!!

1990年代、いよいよ始まりつつあった高齢社会を受けて、全国各地で始まった有償ボランティアによるたすけあい活動。その成果は介護保険制度の仕組みにも活かされ、地域で暮らすわたしたちの生活の礎ともなった。

しかしながら、あれから30年余りの時が流れ、社会保障に対するわたしたちの意識も変わりつつある。たすけあい活動を支えてきた世代もまた高齢化し、次の世代へのバトンタッチもままならないまま、肝心な介護保険自体もまた揺らぎ始め、あらゆる社会保障施策も生活を苦しめていくようなものへと改悪を繰り返す状況となりつつある。

このまま一方的に通達され続ける行政の施策に暮らしを委ねていていいのだろうかという問題提起のもとこのシンポジウムを開催したいと思います。

令和6年 **7月14日** 日  
10:00 ~ 16:00

場所

千葉県社会福祉センター大会議室  
(〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港4-5)

会費

1,000円

定員

100名

※当日に、会場でお支払いください。

午前  
の部

トークセッション 10:00-12:00

テーマ1 国生 美南子氏・佐久 間浩子氏 他  
「2024年、たすけあい活動の現在地」

テーマ2 渋沢 茂氏 他  
「2050年、おいさらばえた団塊ジュニアは  
どこにいる？」

午後  
の部

講演 I 本田 宏氏 13:00-13:50

「社会保障切り捨て日本への処方箋」

講演 II 上野 千鶴子氏 14:00-14:50

「介護保険が危ない!あなたの老後を守るために」

## 講師プロフィール



上野 千鶴子

社会学者 / 東京大学名誉教授 /  
認定NPO法人ウィメンズアクション  
ネットワーク(WAN) 理事長

富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。  
1993年東京大学文学部助教授(社会学)、1995年から2011年3月  
まで、東京大学大学院人文社会系研究科教授。  
2012年度から2016年度まで、立命館大学特別招聘教授。  
2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク  
(WAN) 理事長。



本田 宏

NPO法人医療制度研究会理事長 /  
弘前大学医学部非常勤講師

1954年福島県郡山市生まれ。  
1979年国立弘前大学医学部卒、1989年埼玉県済生会栗橋病院外  
科部長、2015年3月外科医引退。



この研修会には、一部「赤い羽根共同募金」の  
配分金を充当しています

# プログラム内容

## 午前の部

10:00～12:00 **トークセッション** —— 進行：伊藤 英樹（NPO法人井戸端介護）

**テーマ1 「2024年、たすけあい活動の現在地」 (50分)**

国生 美南子（認定NPO法人たすけあいの会ふきのとう副代表）

佐久間 浩子（認定NPO法人たすけあいの会ふれあいネットまつど代表）他

**テーマ2 「2050年、おいさらばえた団塊ジュニアはどこにいる？」 (50分)**

渋沢 茂（NPO法人長生夷隅地域のくらしを支える会代表）他

### 食事休憩（60分）

会場内で食事をとることができますので、各自でお弁当等を用意してください。

## 午後の部

13:00～13:50 **講演I 「社会保障切り捨て日本への処方箋」**

本田 宏（NPO法人医療制度研究会理事長）講演 45分 質疑 5分

### 休憩（10分）

14:00～14:50 **講演II 「介護保険が危ない！あなたの老後を守るために」**

上野 千鶴子（NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長）講演 45分 質疑 5分

### 休憩（10分）

15:00～15:45 **「次世代に残したい社会保障とは」** 上野 千鶴子／本田 宏／伊藤 英樹 鼎談 45分

15:45～16:00 **会場参加者との意見交換** —— 進行：伊藤 英樹（NPO法人井戸端介護）

## 申込方法

メールまたはFAXにて、以下の必要事項を添えてお申し込みください

FAX：043-204-6015

▶ 申込み締め切り：7月8日 月

ふりがな	
お申し込み氏名	年齢
所属団体等	
講師からのアンケート「あなたはどこで人生の最後を過ごしたいですか？」 ※該当するものに○をお願いします	
1. おうち    2. 施設    3. 病院（ホスピス含む）    4. 親類の家（こどもの暮らす家など）	